

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可  
平成6年4月20日発行(毎月1回20日発行)  
物性研究 第62巻 第1号

ISSN 0525-2997

vol.62 no.1

# 物性研究

1994 / 4

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、特別寄稿、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不相当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で、**private communication** 扱いにして下さい。

## 原稿作成要領

1. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
2. 別刷ご希望の方は、投稿の際に50部以上10部単位で、必要部数、別刷送付先、請求先を明記の上、お申し込み下さい。
3. **ワープロ原稿の場合**

ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。（特に希望される場合には、こちらでタイプし直すことも可能ですが、経費の節約のため、できるだけ写真製版できる原稿をお願いします。）

  - 1) 用紙はB 5またはA 4を縦に使用。（印刷はB 5になります。）
  - 2) マージンは、上下あわせて約4.5cm、左右あわせて約4 cm。
  - 3) 1 ページに本文34行、1行に全角文字で42字。
  - 4) 第1 ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、余白を十分にとって下さい。
  - 5) 図や表は、本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
  - 6) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
4. **手書き原稿の場合**
  - 1) 原稿は400字詰原稿用紙に丁寧に書いて下さい。
  - 2) 数式は大きく明瞭に書き、1行におさまらない場合の改行箇所を赤で指定して下さい。
  - 3) 数式、記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、立体（□）、イタリック（*—*）、ゴシック（**—**）、ギリシャ文字（ギ）、花文字、大文字、小文字などを赤で指定して下さい。本誌は立体を基本としてタイプされますので、式にも必ず、イタリック、立体を指示して下さい。また、著者校正はありませんので、特に区別しにくい文字や記号なども赤で指定して下さい。
  - 4) 図は写真製版できるもの（こちらではトレースはいたしません。）を図の説明と共に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。

## 編集後記

今月号から、池田研介氏から編集長の大役を引き継いだ。雑誌の魅力は、読者・執筆者・編集者が相互に刺激し、また活性化し合うことによって自ずと出てくるものである。この視点にたつて、池田研介前編集長は、依頼原稿や投稿論文の充実、コメント欄や電子メール討論の新設等を行なってきた。私も、基本的にこの路線に沿いながら、魅力的な雑誌を目指して、新しい試みにもチャレンジしていく所存である。

さらに、編集メンバーも今月号から異動がある。これを機に、執筆者層を新たに開拓できるものと期待している。もちろん、読者の方々からの御意見にも対応させて頂きたい。屈託のない御意見等を、どしどし私宛にお寄せ頂ければ幸いである。

村瀬 雅俊

[物性研究]

発行人	村瀬 雅俊	(京大・基研)
編集長	村瀬 雅俊	(京大・基研)
編集委員	池田 隆介	(京大・理・物理)
	川上 則雄	(京大・基研)
	好村 滋行	(京大・理・物理)
	小島 憲道	(京大・理・化学) [~4月]
	吉村 一良	(京大・理・化学) [5月~]
	武末 真二	(京大・総合人間)
	八尾 誠	(京大・理・物理)
	山田 耕作	(京大・理・物理)
各地編集委員	大川 房義	(北大・理・物理)
	早川 尚男	(東北大・理・物理)
	河野 浩	(東大・理・物理)
	金子 邦彦	(東大・教養・物理)
	初貝 安弘	(東大・物性研)
	田崎 晴明	(学習院大・理・物理)
	平田 隆幸	(筑波大・物理工学系)
	勝木 渥	(信州大・理・物理)
	大野 義章	(名大・理・物理)
	坂本 好史	(阪大・教養・物理)
	川勝 年洋	(九大・理・物理)
	松田 博嗣	(九大・名誉教授)

(1994年4月現在)

---

物 性 研 究 第62巻第1号 (平成6年4月号) 1994年4月20日発行

発行人	村瀬 雅俊	〒606-01	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和堂印刷所	〒606	京都市百万遍交叉点上ル東側 TEL(075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-01	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
年額	19,200円		

---

[物性研究]

発行人	村瀬 雅俊	(京大・基研)
編集長	村瀬 雅俊	(京大・基研)
編集委員	池田 隆介	(京大・理・物理)
	川上 則雄	(京大・基研)
	好村 滋行	(京大・理・物理)
	小島 憲道	(京大・理・化学) [~4月]
	吉村 一良	(京大・理・化学) [5月~]
	武末 真二	(京大・総合人間)
	八尾 誠	(京大・理・物理)
	山田 耕作	(京大・理・物理)
各地編集委員	大川 房義	(北大・理・物理)
	早川 尚男	(東北大・理・物理)
	河野 浩	(東大・理・物理)
	金子 邦彦	(東大・教養・物理)
	初貝 安弘	(東大・物性研)
	田崎 晴明	(学習院大・理・物理)
	平田 隆幸	(筑波大・物理工学系)
	勝木 渥	(信州大・理・物理)
	大野 義章	(名大・理・物理)
	坂本 好史	(阪大・教養・物理)
	川勝 年洋	(九大・理・物理)
	松田 博嗣	(九大・名誉教授)

(1994年4月現在)

---

物性研究 第62巻第1号 (平成6年4月号) 1994年4月20日発行

発行人	村瀬 雅俊	〒606-01	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和堂印刷所	〒606	京都市百万遍交叉点上ル東側 TEL(075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-01	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
年額	19,200円		

---

## 会員規定

### 個人会員

#### 1. 会費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお支払い下さい。

<b>年会費</b>	1st Volume (4月号～9月号)	<b>4,800円</b>
	2nd Volume (10月号～3月号)	<b>4,800円</b>
		<b>計 9,600円</b>

お支払いは、郵便振替でお願いします。当会専用の振替用紙がありますので、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 **京都 01010-6-5312**

#### 2. 送本中止の場合：

送本の中止は Volume の切れ目しかできません。次の Volume より送本中止を希望される場合、できるだけ早めに「退会届」を送付して下さい。中止の連絡のない限り、送本は継続されますのでご注意ください。

#### 3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、必ず送本先変更届を送付して下さい。

#### 4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく 2 Volumes 以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご留意下さい。

### 機関会員

#### 1. 会費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円** (1 Volume 9,600円) です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類 (請求、見積、納品書) が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

#### 2. 送本中止の場合：

送本の中止は Volume の切れ目しかできません。次の Volume より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は継続されますのでご注意ください。

**雑誌未着の場合：発行日より 6 ヶ月以内に当会までご連絡下さい。**

物性研究刊行会

〒606-01 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内  
電話 (075)722-3540, 753-7051  
FAX (075)722-6339

物性研究 62-1 (4月号) 目次

○研究会報告

「非平衡系の統計物理 - 現状と展望」..... 1

○編集後記..... 229

物性研究 62-1 (4月号) 目次

○研究会報告

「非平衡系の統計物理 - 現状と展望」..... 1

○編集後記..... 229